

ぬまづ憲法9条の会

143号

事務局
神田健夫
921-7755

1月21日 ぬまづ憲法9条の会 第12回総会あなたもご出席を

ぬまづの憲法9条の会は、次のおり第12回総会をおこないます。

日時：1月21日(日)

13時30分〜16時

会場：労政会館第3会議室

これまでは周年の集いの直後に総会を行ってきました。今回は年をまたいで開催の総会となりました。

安倍自民党は、国民は望んでもいないのに、何としても2018年中には発議して、改憲を成し遂げようと虎視眈々とねらっています。これに対し草の根世論で阻止しようと、立憲市民アクションは3000万署名を呼びかけています。市民とともにどう取り組むか？問われています。

他方、9条の会事務局は、12年の歳月を経る中で、メンバーも歳を重ね、逝去病気などのため、活動が段々難しくなっています。

1年を振り返り、今後の取り組みをどうするか、世話人・事務局の態勢を含めて話し合う予定です。

憲法9条を変えないで！憲法に基づく平和・人権・民主主義の政治を 願う方ならどなたでも参加できます。あなたもぜひご出席を。

安倍自民党の改憲

□2018年には
安倍自民党は、2018年を逃すと困難になる、2018年中には改憲発議を行なおうと、遮二無一となり、

12月年末最後の仕事として28日に安倍首相、菅官房長官が維新の松井、橋下氏と長時間会談し、29日には、公明党、維新の会、希望の党と「一緒に改憲をやりたい」(二階幹事長)と不転の決意を述べています。

□世論は9条改憲不要
2017年のNHK世論調査では、9条改正不要57%が必要25%を大きく上回りました。注

先月号2面の関係記事の見出しに誤りがあり、上記の内容に訂正します。

安倍自民党の9条改憲は、世論に正反対のものです。

□安倍首相が障害物に
加えて、安倍首相夫婦の森友、加計学園疑惑をはじめ、安保法制、秘密保護法、共謀罪法、そしてトランプへのお追従、核兵器禁止条約反対、の方針など、安倍内閣への批判が高まっている状況です。

□戦争の歴史 から
平和への歴史に

1868年の明治維新以

来の80年近くは、1874年の台湾出兵から続く戦争の歴史でした。戦後の70余年の歴史は朝鮮戦争、ベトナム戦争、イラク戦争などへの加担がありました。が、平和への歴史でした。戦争の文化を根絶やしにし、平和の文化を日本は築いていきたいものです。

1月7日 9条の会
新成人に リーフ配布

1月7日の成人式に、ぬまづの会は門池中、大岡中、金岡地区センターで、原の会は原地区センターで、香陵の会は3中、4中で、大平の会は大平地区センターで、9条の会として新成人を祝うリーフレットを配ります。
配布場所、時間については、それぞれの会に問い合わせてください。

お知らせ
改憲を断念させましょう

日時：1月14日(日)
13時30分

会場：沼津中央公園
集会：(小雨決行)
14時：スタンディング
署名(雨天中止)

改憲を断念させましょう
スタンディング

日時：1月20日(土)

13・30〜14・15

会場：沼津駅南口井上靖碑前

報告

改憲を断念させよう
12月17日集会

事務局から①自民党本部が、自衛隊明記改憲を發議しようとその内容を詰めている。②立憲市民アクションが3000万人署名を呼びかけ、それに取り組み沼津の会ができた。③集会・パレードの参加を増やす、できることに取り組む呼びかけを、宣伝の工夫をと報告しました。

参加者の発言などの後、大手町交差点でスタンディングと署名を行いました。

9条改憲で

戦争する自衛隊に
戦争とは人を殺すこと
肯定できますか？

弁護士 角田由紀子さん
(高島町)に聞く

今年新たにぬまづ憲法9条の会世話人に就いていた
だいた角田由紀子さんに、
木枯らしが吹き荒ぶ年末の
午後、話をうかがった。

北九州若松生まれ

北九州若松で1942年生まれる。対岸の八幡製鉄所の煙突からは赤、青などの炎が噴き出し、「七色の煙」と言われていました。
父は戦前は旧制中学の、戦後は大学の教師でした。
筑豊は炭鉱地帯で、石炭を船に積み込む、ごんぞう(沖仲士)は男も女もいて気性は荒っぽく、女が強いところでしたね。

高校「女は男の添え物」

県立小倉高校に進学。旧制中学だったので1学年500人中、女は40人程度。

「女は男の添え物」と考える男性教師ばかり。
女を馬鹿にする教師は許せない、どうしたら仇をうてるか？ 考えました。

母も自らの体験から「女子大学より共学一般の大学に」と励ましてくれました。
「今に見ておれ、ボクだつて」の気持ちで、高校3年時に東大への現役合格を目標にしたんです。

就職「女の教師はいらない」

東大文学部に進みました。自宅外通学で縁故もなく企業への就職は難しく、国語の教員免許を生かそうと東京都教育委員会に出向きました。

すると、「国語の女子教員なら掃いて捨てるほどいる。理数系ならともかく、女の教師はいらない」と言われる始末。
食べる途をどうするか、はたと考え、自分の力で資

格をとるしかない」と、司法試験に挑むことにしました。2年間頑張って合格。
自ら信念をもって弁護士を選んだというより、”成り行き”だったので。

75年に弁護士登録。その後97年に、司法修習同期の女性弁護士の伝手で沼津に転居、2004年〜13年に明治大学法科大学院教授を勤めました。

高校、就職時の体験や、弁護士としての体験から、男性中心の社会が厳としてある。その屋台骨に法律があると考えています。

戦争放棄 が 再軍備に

45年8月15日、もう戦争しないんだ、今夜から明るい電燈の下で暮らせるんだと、多くの国民は安心したと思います。

52年、小学校4年の時、担任の先生が、憲法の原則を主権在民、戦争放棄、象徴天皇制と板書したのを鮮明に覚えています。誰しも身内に戦死者・戦傷者を

かかえ戦争のことはつい昨日のことでしたもの。

ところが、50年、朝鮮戦争が始まります。マッカーサーの下、敗戦の時から虎視眈々と再起を狙っていた者たちは警察予備隊を発足させ(54年には自衛隊に)、特に九州は特需景気に沸きます。

男の子の遊び、メンコの絵柄は戦車、軍艦などの武器に。戦争放棄なのだと思います。

戦争する自衛隊？

安倍首相は、選挙に勝利し、日本会議のブレインの提案にのり、自衛隊明記の加憲を打ち出しました。

災害続きの日本で自衛隊の災害出動を多くの国民は評価しています。
その自衛隊を位置づけるだけ、怖くないと安倍首相たちは装っています。

しかし、この5年間、集団的自衛権容認の閣議決定と安保法制など、安倍首相がやってきたことをリアル

に見れば分かります。憲法に違反する、戦争する自衛隊づくり、戦争する国づくりなのです。

シンプルに考えてみよう

自衛隊員もその家族も、憲法9条があり戦争する自衛隊を想定していません。
多くの人も、戦争する自衛隊を憲法に書き込むと知ったうえで賛成している訳ではありません。

戦争するとは、人を殺すということ。これを肯定できますか？ お互いに考えるべき、考えてもらえらるテーマだと思えます。
宗教団体に属する人たちもいます。本来、全ての宗教が殺生を否定しているはず。

安倍改憲をめぐる政治状況もあるでしょう。それを別にして、シンプルに考え、話しあってみましょう。

